

基本目標 2 循環型生涯学習社会の推進	
施策 2-1 生涯学習推進体制の充実	① 生涯学習推進基盤の整備 【重点事業】 <input type="checkbox"/> (仮称)富谷市民図書館の整備(平成33年度開館予定)(新規) ② コミュニティ活動と生涯学習との連動 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 地域を担うリーダー養成研修の実施(推進) <input type="checkbox"/> 市民の意欲と地域貢献をつなぐ新たな仕組みづくりの検討(新規)
施策 2-2 公民館活動の充実	① 多様な学習講座と事業の展開 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 地域の多様なニーズに対応する生涯学習講座の実施(拡充) ② 公民館の拠点機能の向上 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 施設の長寿化計画の調査・策定(平成30～32年度)、実施(平成33年度から)(新規)
基本目標 3 芸術・文化の継承・創造、文化財の保護・活用	
施策 3-1 芸術・文化の継承・創造	① 郷土の伝統文化の継承 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 伝統芸能の後継者育成(推進) ② 市民主体の芸術・文化活動の活性化 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 文化施設(文化芸術の創造拠点)の整備に向けた検討(新規) <input type="checkbox"/> 芸術・文化団体の発表の支援(推進)
施策 3-2 文化財の保護・活用	① 文化財の保護・活用 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 民俗ギャラリーの効果的運営(推進) ② 文化財保持団体の育成・支援 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 無形民俗文化財保持団体への支援(推進)
基本目標 4 生涯スポーツの推進	
施策 4-1 生涯スポーツを楽しむ機会の充実	① 健康・体力保持増進活動の充実 【重点事業】 <input type="checkbox"/> トレーニング講習会の開催(推進) <input type="checkbox"/> トレーニング機器設置の整備(拡充) ② コミュニティスポーツ活動の充実 【重点事業】 <input type="checkbox"/> スポーツ推進委員派遣事業の実施(拡充) ③ みるスポーツ、支えるスポーツの普及 【重点事業】 <input type="checkbox"/> スポーツ競技大会の開催誘致(新規) <input type="checkbox"/> プロスポーツの練習場等の誘致(新規)
施策 4-2 指導体制の充実、競技スポーツの普及	① スポーツ・レクリエーション指導者の充実 【重点事業】 <input type="checkbox"/> 「公認スポーツ指導者」登録者制度に向けた取り組み(拡充) ② 競技スポーツの普及 【重点事業】 <input type="checkbox"/> ニーズに即したスポーツ教室の開催(推進)
施策 4-3 生涯スポーツを支える体制・環境の充実	① スポーツの拠点施設の充実 【重点事業】 <input type="checkbox"/> ウォーキングに関する環境整備(新規) <input type="checkbox"/> スポーツ施設・設備の計画的な整備(拡充) ② 生涯スポーツを支える体制の充実 【重点事業】 <input type="checkbox"/> (仮称)「富谷市スポーツ推進計画」の策定(新規) <input type="checkbox"/> 組織間の連携強化(拡充)



富谷市教育振興基本計画

■ 発行：平成30年3月
 ■ 編集・発行者：富谷市教育委員会

〒981-3392 宮城県富谷市富谷坂田30番地 電話：022-358-3196 FAX：022-358-3880
 ホームページ <https://www.tomiya-city.miyagi.jp>

富谷市教育振興基本計画

(計画期間：平成30年度～34年度)

概要版

計画策定の趣旨

本市は、平成28年10月10日から市制施行という新しいステージを迎え、市民51,591人(平成27年国勢調査)と一緒に「住みたい」「住んでよかった」と思ってもらえるまちを目指し、「住みたくなるまち日本一 ～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～」という将来像を定め、新たなまちづくりを進めています。

世界に目を向けると、経済活動のグローバル化(国際化)、地球規模の環境問題の深刻化、人工知能(AI)やモノのインターネット化(IoT)に代表される第4次産業革命の本格化、安全保障の問題等、時代はもの凄い速さで変わり続けています。一方で、わが国の未来には人口減少と高齢化という現実が待ち構えています。

国内外の時代潮流を視野に入れつつ、本市が目指す将来像に向かって力強い歩みを進めるために、まちづくりの礎(いしずえ)となる国内外で活躍する人材の育成、生涯学習の総合的な教育施策の推進が求められています。

こうした認識に立ち、市教育委員会は、教育振興に向けた施策を総合的・計画的に進めるために、地域の実情に応じた基本的な計画である「富谷市教育振興基本計画」を策定します。

本市の教育基本方針

学校教育、生涯学習、芸術・文化、スポーツ施策を包括する本市の教育理念(最も基本となる考え)と、教育の目標として目指す人間像を次のように定めます。

教育理念

学び合う 高め合う 尊び合う 富谷の教育
 ～人生100年時代の教育環境を目指して～

目指す人間像

郷土を愛する心、地域や世界で活躍する力で、
 「22世紀の富谷」の礎(いしずえ)をつくる人

● 教育理念

「**学び合う**」とは、ESD(持続可能な開発のための教育)を基盤として、成功や失敗を糧に学び合う中で子どもたちの自己肯定感を高め、社会を生き抜く力を自ら育むこと、そして、教職員、保護者、地域の大人たちも子どもたちと一緒に成長する、本市独自の「地域とともに育つ」学校教育を大切にします。

「**高め合う**」とは、地域・学校・家庭の中で、親子同士、友人同士、隣人同士、仲間同士が切磋琢磨しながら、芸術・文化、スポーツ、地域づくり等、様々な活動や交流を通じて視野を広げていく、生涯にわたってお互いに高め合う教育を大切にします。

「**尊び合う**」とは、グローバル化する時代にあって、郷土を愛し、富谷を誇りにする心を育み、性別、国籍、出自、心身の状況にかかわらず、一人ひとりの挑戦をみんなで応援する心を育む教育を大切にします。

● 目指す人間像

郷土の自然・歴史・文化を愛する心を持ち、地域や世界で活躍する、本市の次世代を担う人間像を表現します。